

こどもまんなかワーキング（ワークショップ）実施結果

	高校生以上の部	小中学生の部
対象者	高校生以上で 39 歳までの若者	小学生・中学生
実施日	令和 6 年 8 月 3 日（土）	
場所	ウェルネス交流プラザ 茶夢茶夢ギャラリー	
時間	10:00～12:00	14:00～16:00
参加者	4 名	60 名
テーマ	「ずっと住みたいまちにするために、若者が住みたい都城とは？」	「もっとこんな場所があったらうれしい！みんなの居場所！」
ファシリテーター（進行役）・記録係	国からの派遣（5 名）	国から派遣（5 名） + 大学生（15 名）
意見の内容 （一部抜粋）	【高校生以上】 ・空き家を活用し、地域の身近な場所に子ども・若者が利用できる場所をつくる（こどもの遊び場、シェアハウス、いつでもだれでも使える自習室、無料で飲食できるなど） ・体を動かして参加できる商業施設 【小中学生】 ・大人もこどもも遊べる複合施設（スポーツができる、静かにできる、好きな人同士が集まる） ・楽しみながら学べる場所、家以外で勉強できる場所、自習室 ・他の学校の人と交流できる場所 ・動物と触れ合える場所（カフェ） ・ボール遊びができる公園、ドッグランのある公園 ・安心できる場所（嫌なこと、人から逃げられる場所） ・屋内の運動施設、冷房付きの体育館 ・相談できる人がいるところ ・こどもだけでも行ける場所（郊外にもいくつかあったらいい） ・遠くにある大きい施設より行きたいときにこどもだけですぐに行ける場所（公園） ・第2の家のような場所（好きなことができる、落ち着ける空間） ・wi-fi が自由に使える、ゲーム、パソコン、タブレット、e スポーツができる場所	

【当日の様子】

